

2008年3月期 決算概要及び今後の見通し

2008年5月26日

代表取締役社長 漆原 茂



ウルシステムズ株式会社
<http://www.ulsystems.co.jp>
mailto: ir@ulsystems.co.jp

本日の内容

1. 2008年3月期 決算概要
 - 総括
 - 対業績予想
 - 対前年度実績
2. 各事業の状況
3. 課題と今後の施策
4. 2009年3月期 見通し
 - 連結見通しの概要
5. 株主還元策について

1. 2008年3月期 決算概要

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

2008年3月期の総括

コンサルティング事業は
目標未達も事業基盤は堅調

目標は未達だったが、高いリピート率を維持。安定利益基盤として定着。

UMLaut/J-XMLは
黒字転換できず

市場の拡大ペースが見込みを下回った。

新規事業に着手

ケアブレインズ買収。商業オープンソース事業の立上げに着手。

2008年3月期連結決算の概要：対業績予想

(百万円)

	2008年3月期 予想	2008年3月期 実績	差異額	差異率
売上高	2,110	1,861	248	12%
営業利益 (営業利益率)	220 (10.4%)	140 (7.5%)	79	36%
経常利益 (経常利益率)	220 (10.4%)	143 (7.7%)	76	35%
当期純利益	118	33	151	-

(売上高・経常利益) コンサルティング事業での外注案件減少と増員計画未達成、ソフトウェア事業でのUMLaut/J-XMLの売上未達成が主因

(当期純利益) UMLaut/J-XML過剰投資分を一括償却、特別損失計上

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

2008年3月期連結決算の概要：対前年度実績

UL Systems, Inc.

(百万円)

	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	増減額	増減率
売上高	1,916	1,861	54	3%
売上総利益 (売上総利益率)	635 (33.2%)	636 (34.2%)	1	0%
営業利益 (営業利益率)	165 (8.7%)	140 (7.5%)	25	15%
経常利益 (経常利益率)	219 (11.5%)	143 (7.7%)	75	34%
当期純利益 (当期純利益率)	114 (6.0%)	33 (-)	148	-

(注)対前年同期比較のため、連結実績は前事業年度(個別)と比較しております。

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

2008年3月期連結事業別損益：対前年度実績

UL Systems, Inc.

(百万円)

事業		2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	増減額	増減率
コンサルティング	売上高	1,750	1,696	54	3%
	事業費用	1,075	954	121	11%
	事業利益 (事業利益率)	674 (38.5%)	742 (43.7%)	68	10%
ソフトウェア	売上高	165	165	0	0%
	事業費用	206	270	64	31%
	事業利益 (事業利益率)	40 (-)	105 (-)	65	-

(注) 上記の表は、対前年同期比較のため、連結実績は前事業年度(個別)と比較しております。また、事業損益は、売上、売上原価及び売上総利益をセグメンテーションして表示しております。

コンサルティング事業

- 外注案件減少により売上高減少
- 高採算案件継続により事業利益増
- 稼働率、リピート率は安定的に推移

ソフトウェア事業

- J-XML売上伸長せず154百万 137百万円
- ソフトウェア償却負担増により事業赤字を計上
(償却費136百万円、前期比+40百万円)

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

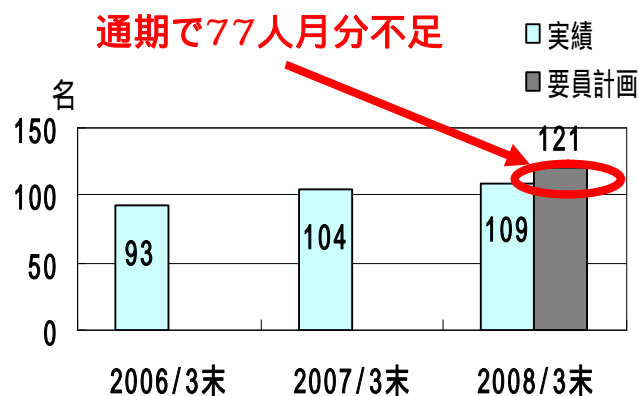
2 . 各事業の状況

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

コンサルティング事業のサマリー

人員増の推移



全体状況

引き続き需要は堅調
安定的な収益基盤として確立

高いリピート率 = 顧客満足度の維持

大手顧客のフラッグシップ案件が
多数

精緻なプロジェクト管理手法による
利益率の改善

ポイント

「発注側を強くする」独自のポジションとノウハウをより強固に

独自のノウハウを新たに体系化、ブランド再構築: ULBOK

顧客向け「実践トレーニング」開始 (2008年2月21日プレスリリース)

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

ソフトウェア事業 (UMLaut/J-XML事業) のサマリー

全体状況

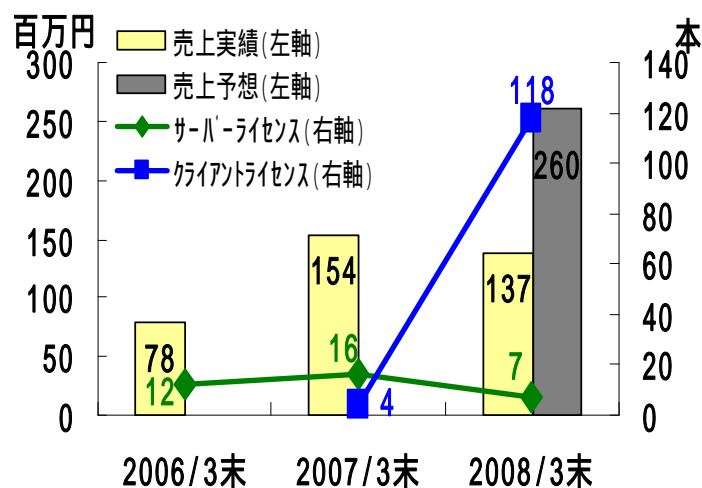
「流通BMS」市場の立ち上げ続く

約100社に導入実績(サーバ、クライアント合算)

CGC様、タカキベーカリー様などの事例公表

リコー様との協業など、業務ソリューション展開を開始

売上/ライセンス数の推移



ポイント

計画を見直し投資と体制を最適化、今後に備える

過剰投資分を一掃、市場の成長と共に体制を拡大する方針に変更

プロフェッショナルサービスをより重視、2009年3月期中に事業黒字化

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

新規事業の立ち上げ

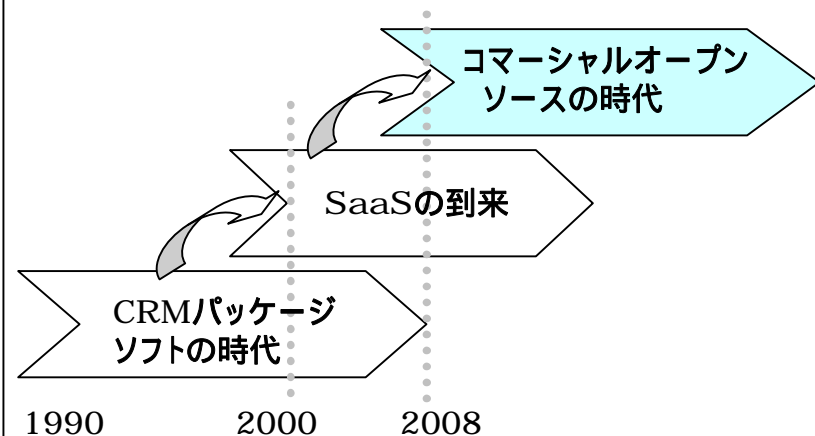
業務アプリケーションもオープンソースの時代になってきた!!

大型パッケージ導入、要件定義・設計などの初期費用は不要

すぐ使え、安く早く業務に合わせて構築できる技術がようやく到来

SaaS(ソフトウェアをサービスで)をオープンソースで実現

SFA(営業管理)/CRM(顧客管理)アプリケーション分野の動向



ケアブレインズ社を買収、子会社化

SugarCRM:「オープンソースでSaaSができる随一のCRMソリューション」を日本でリードする事業体

体制強化、パートナー連携やマーケティングに注力し、市場を創っていきます
2008年6月1日 オープンソースCRM株式会社に社名変更

osscrm
オープンソースCRM株式会社

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

3 . 課題と今後の施策

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

コンサルティング事業

課題

人員の確実な確保

施策

- ソフトウェア事業からの要員再配置
- 人材紹介会社との連携強化、採用広告強化
- 新卒者採用の開始



増員計画(年間12名純増)の達成

課題

新規案件の受注増

施策

- 実践トレーニングの積極展開、戦略的IT投資の潜在的ニーズを発掘
- 協力企業との連携により販促活動を展開



安定的な稼働率と高リピート率の維持

ナレッジベース・ソリューション(KBS)事業は、2009年3月期より「コンサルティング事業」と改称しました。

CONFIDENTIAL

ソフトウェア事業

課題

J-XML事業の利益貢献
の達成

施策

- 人員・組織をコンパクトにして収益重視の体制整備
- フラッグシップ案件を中心に販売パートナーとの連携強化
- マーケティング活動に引き続き注力

今期中の事業黒字化

課題

新規事業の早期立上げ

施策

- ケアブレインズ社の社名変更、事業体制強化
- マーケティング強化、販売パートナー網の拡充
- 開発・保守体制の整備によるサービス品質の向上

SugarCRM事業の立上げ

プロダクトベース・ソリューション事業は、2009年3月期より「ソフトウェア事業」と改称しました。

CONFIDENTIAL

4 . 2009年3月期 見通し

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

2009年3月期連結見通しの概要

UL Systems, Inc.

(百万円)

	2008年3月期 (実績)		2009年3月期 (見通し)	
	中間期	通 期	第2四半期累計	通 期
売上高	727	1,861	800	2,200
経常利益 (経常利益率)	38 (-)	143 (7.7%)	60	240 (10.9%)
当期純利益	22	33	40	130

上記の表では、比較の便宜上、2008年3月期中間期の個別実績値を記載しております。

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

5 . 株主還元策について

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.

株主還元策

1. 株主還元方針について

利益の再投資による企業価値の向上こそ最も基本的な株主還元策であると認識しております。今期、UMLaut/J-XML事業黒字化の見通しが立ったこと、及び当社株式を長期保有いただく株主様に利益還元するために、下記の配当を実施予定です。

配当の方針

- ・完全業績連動で配当を実施する予定です。中間配当は実施しません。
- ・配当金額は、連結当期純利益に一定の配当性向を乗じて算出します。

当面の配当性向(当期純利益に占める配当原資) 20% ~ 30%

2009年3月期 期末配当予想 1株当り普通配当 444円00銭

2. 自己株式取得について

資本政策の機動性確保や株価動向等を勘案して、今後も積極的に実施してまいります。

(参考) 今までの実績

2008年4月末現在 自己株式累計794株 (発行済株式総数の1.3%)

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ
ウルシステムズ株式会社
IR担当
TEL: 03 - 6220 - 1416
E-mail: ir@ulsystems.co.jp

CONFIDENTIAL

Copyright © 2008 UL Systems, Inc. All rights reserved.